

# 中国福建省の古塔

濱島正士

## はじめに

- 一 遺構の概要
- 二 各遺構の形式手法
- 三 時代的変遷
- 四 日本の建築様式との比較

## 論文要旨

中國の福建省地方は、中世初頭の東大寺再建に際して取り入れられ、以後の日本建築に大きな影響を与えた大仏様ときわめて関係が深い地域とされている。その福建省に残る十世紀から十七世紀にかけて建立された古塔について、

構造形式、様式手法を通観し、その時代的変遷を考察するとともに、十二世紀以前の仏堂遺構も加えて大仏様との関連を探つてみる。